

大会名称: **第20回東北大学バスケットボールリーグ
兼全日本大学バスケットボール選手権大会 東北地区予選会**

開催場所: **東北学院大学 泉キャンパス体育館**

試合区分: **No. 8B2 1次リーグ** コミッショナー: **佐々木桂二**

期 日: **2019(R01)年9月8日(日)** 主審: **高平 吉康**

開始時間: **12:00** 副審: **齋藤 文弥 笹井 彪我**

終了時間:

青森中央学院大学	○	82		●	福島大学
(一部 5位)					(一部 6位)

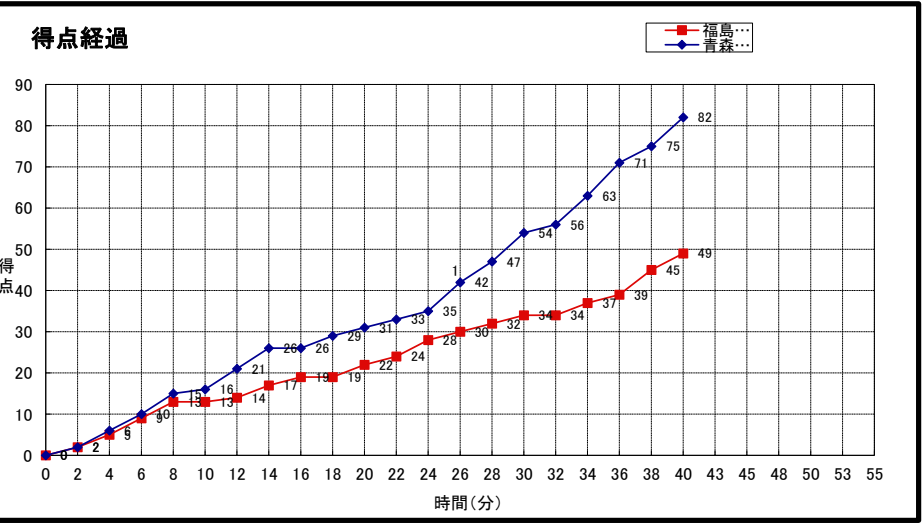
青森中央学院大学

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
17	*	金田 漢春	18	1	2	6	10	3	4	0	2	4	6	0	0	0	0	0
1		上野 翔聖	6	0	0	3	6	0	0	0	0	8	8	0	0	0	0	0
2	*	花田 眞真	24	4	4	6	15	0	0	0	0	3	3	0	2	0	0	0
3		吉沢 俊輝	12	4	8	0	4	0	0	0	0	3	3	0	1	0	0	0
6		高橋 優太	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	*	三浦 光	14	1	3	5	8	1	2	0	1	2	3	0	0	0	0	0
11		小森 楓	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12		長利 海	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15		高橋 幹大	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16	*	菊地 哲平	2	0	0	1	3	0	0	0	8	1	9	0	1	0	0	0
19	*	石川 裕貴	6	0	0	3	8	0	0	0	2	3	5	0	0	0	0	0
37		佐藤 大哉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TEAM 合計			82	10	17	24	54	4	6	0	13	24	37	0	4	0	0	0:00
				58.8%		44.4%		66.7%										

福島大学

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
3	*	小松 都也	7	0	4	2	14	3	4	0	3	3	6	0	0	0	0	0
1		金子 十樹生	0	0	1	0	3	0	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0
2		小南 真仁	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	*	上野 友寛	8	0	1	4	8	0	0	0	1	1	2	0	1	0	0	0
13	*	茂木 洋平	4	0	0	2	4	0	0	0	1	2	3	0	0	0	0	0
14	*	佐藤 研太郎	2	0	0	0	9	2	2	0	2	1	3	0	0	0	0	0
23		高橋 岳大	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
27		山崎 雅也	4	1	2	0	5	1	2	0	4	2	6	0	0	0	0	0
47	*	鳥居 海浄	24	0	3	9	21	6	9	0	6	3	9	0	1	0	0	0
TEAM 合計			49	1	11	17	65	12	19	0	17	13	30	0	2	0	0	0:00
				9.1%		26.2%		63.2%										

PST: ポイント M: 成功 A: 試投 %: シュート率 FG: フィールドゴール 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファウル OR: オフenseリバウンド DR: ディフェンスリバウンド TOT: トータルリバウンド TO: ターンオーバー AS: アシスト ST: スティール BS: ブロックショット MIN: 出場時間 S: スロー OT: 延長



ゲームレポート

○第1ピリオド
出だし、青森中央学院大が先制点を決め、流れをつかみ、その後もジャンプシュート中心に得点を重ねていく。対する福島はゴール下やフリースローで着実に点を決めていき、両者一進一退の攻防が続く。13対16と青森が一步リードし、第1ピリオド終了。

○第2ピリオド
前半、青森中央学院大は#2を中心にインサイド・アウトサイド、両方での積極的なオフェンスで点数を取っていくが、ディフェンスでファウルを重ねてしまい、流れをつかめない。中盤から福島大の堅いディフェンスにより青森中央学院大の得点が止まる。両者流れをつかめないまま22-39、青森中央学院大のリードで第2ピリオド終了。

○第3ピリオド
前半、福島大は相手のファウルを誘うような積極的なオフェンスで点差を縮める。しかし、すぐさま青森中央学院大が#3の3pと#2のドライブで重ねて得点を取り、またしても点差を広げ、福島大はたまたまずタイムアウトを取る。34-54で青森中央学院大がリードを広げ第3ピリオド終了。

○第4ピリオド
出だしから福島大は速い展開でのオフェンスで積極的に攻める。一方、青森中央学院大は積極的なオフェンスに負けずに堅いディフェンスを見せ、相手の隙をつくようなプレーで得点を重ねさらに点差を広げる。福島大は最後まで積極的なプレーを見せるも、点差を縮めることができず49-82で青森中央学院大が勝利。

担当者: ()